
特積み・一般が減少、15年10月のトラック輸送情報

Edited By LogisticsToday On 2016/01/12

国土交通省が12日発表したトラック輸送情報によると、2015年10月の輸送量は特別積み合わせ貨物が0.7%減（前年同月比）、宅配貨物が3.7%増、一般トラック貨物が2.1%減となった。

特別積合せ貨物（調査対象24社）の輸送量は558万2381トンで、前月と比べて1.2%増（季節調整後）となり、前年同月比では0.7%減った。平均稼働日数は24.7日で、前月と比べ1.9日増加し、前年同月比では0.3日減少した。稼働1日当たりの輸送量は22万6007トンで、前月比0.3%減、前年同月比0.5%増加した。

宅配便（14社）の取扱個数は2億9891万6000個で、前月比0.2%減（季節調整後）となり、前年同月比は3.7%増。全国の一般貨物トラック事業者（回答813社、調査対象1006社）の輸送量は、前月比7.1%増、前年同月比2.1%減少した。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/208558>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.